

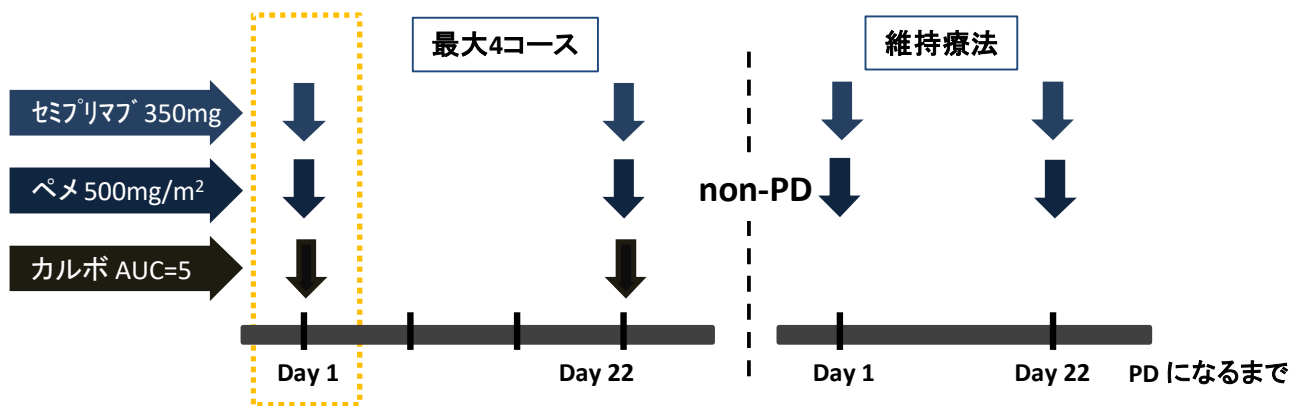
カルボ[®]5+ペメ[®]+セミア[®]リ+FPD療法

PVCフリー
フィルターあり
催吐リスク:中等度

細胞障害性分類
カルボ[®]:炎症性
ペメ[®]:非壊死起因性
セミア[®]リ:非壊死起因性

レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、最大4コース行う。
4コース施行後、non-PD例では、ペメ 500mg/m²、セミア[®]リ 350mgを3週毎で行う。
初回投与の1週以上前～最終投与後22日目まで、パンビタン末1g/dayを連続内服する。
また、VB₁₂(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
ルートキープ 残廃棄可
* フィルター付のルートを使用 10mL/h

Rp 02 点滴静注
生食 50mL1V
リブタヨ 350mg 114mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 50mL1本
500mL/h

Rp 04 点滴静注
パロノセトロンバック 0.75mg ...1袋
デキサート注3.3mg
アロカリス注235mg
120mL/h

Rp 05 点滴静注
生食 100mL1本
ペメトレキセド 500mg/m² 800mL/h

Rp 06 点滴静注
5%ブドウ糖 250mL1袋
カルボプラチン AUC=5 250mL/h

Rp 07 点滴静注
生食 50mL1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

(Day 2～4) 必要に応じて

Rp 01 内服
デカドロン錠4mg